

開催のご挨拶

「SPOD フォーラム2026」を開催するにあたり、ひと言ご挨拶申し上げます。

四国地区大学教職員能力開発ネットワーク（通称：SPOD）は、高等教育の質保証を図ることを目的として、平成20年に設立されて以来、高等教育のプロフェッショナルを輩出するためのさまざまな取組を行っています。毎年のSPODの最大のイベントであるSPOD フォーラムは、教職員の能力開発のための実践的な数多くのプログラムを提供しており、参加者に学びや経験を深めていただくとともに、参加者間の相互交流の促進やネットワークづくりの機会となっています。

今年度より、フォーラムの参加対象を大学の教職員に限らず、学生や民間企業等に所属されている方々にも拡大しております。多様な立場の皆様にご参加いただくことで、高等教育の未来について、より広い視野から学び合い、語り合う機会となることを期待しております。

SPOD フォーラム2026は、愛媛大学城北キャンパスを会場に、「デジタル技術が変える高等教育の未来」を全体テーマに掲げ、42のプログラムをご用意しました。このうち、2日目のシンポジウムでは、同テーマについて3名のシンポジストとともに議論を行います。テクノロジーの活用に関する取組、大学教育の未来予測、大学教職員が未来に向けて行うべきことなど、皆様と一緒に考える機会になれば幸いです。

さらに、FD・SD の実践や授業開発、新しい教育への挑戦に関わる教職員同士の新たな人的つながりを創出し、積極的な情報交換を支援する場として「新たな出会いと交流の部屋」を設置しました。SPOD フォーラムの参加者が、人的なつながりを通して大学における日々の業務への励みとなり、さらには新たな挑戦へ踏み出す機会となることが期待されます。

本フォーラムの開催にあたり、趣旨にご賛同いただいた協賛企業の皆様より、多大なるご支援を賜りました。ここに厚く御礼申し上げます。

愛媛大学教職員、SPOD 事務局、および講師一同、皆様のご参加を楽しみにしております。本フォーラムが、それぞれの所属組織での教育改革の促進につなげていただけることを心より願っております。

SPOD 企画・実施統括者

（愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室）

中井俊樹